

主務課：総務部産業気象課		関係課：予報部、観測部、地震火山部、気候・海洋気象部			
業績指標名		単 位	現況値（時点）	目標値（年次）	
民間において利用可能な気象情報の量、 技術資料の種類数		MB / 日	3 1 2	4 2 4	
		種類数(累積)	8 1 (平成 12 年度)	1 1 5 (平成 14 年度)	
関連アウトカム目標（関連施策等） 生活の向上・社会経済活動の発展（民間気象事業者の支援、気象情報の利用促進）					
<p>業績指標の解説</p> <p>「民間において利用可能な気象情報量」とは、気象庁における観測の成果、予報等の各種の気象情報であって、民間気象事業者がオンラインで利用できる気象情報の1日あたりの量をいう。また、「民間において利用可能な技術資料の種類数」とは、新規に利用可能となった情報や技術に関する解説資料で、民間において利用可能な印刷物として提供された種類数（累積）をいう。これらの情報の量・資料の種類数は、民間気象事業者等における気象情報の利用を促進し、結果として、国民生活の向上や社会経済活動の発展に寄与する指標である。</p>					
<p>目標設定の考え方</p> <p>平成 13 年度以降に計画している週間予報に関する支援資料の充実、ウィンドプロファイラ(上空の風を連続的に観測する装置)による観測データの充実等、新規業務に伴うプロダクト等に関する気象情報の量、技術資料の発行数を見積もっており、計画に基づく情報の充実等を着実に進めて目標達成を目指す。</p>					
(参考) 過去の実績値				(備考)	
H 8	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	数値は、年度末に集計 上段：情報量の実績値 下段：技術資料の累積種類数
3 6	3 7	4 9	5 0	3 1 2	
1 8	3 1	4 6	6 5	8 1	